

2006 年 11 月 22 日

各 位

株式会社ミレアホールディングス
東京都千代田区丸の内一丁目 2 番 1 号
(コード番号 8 7 6 6 東証 第一部)

ミレアグループの 2006 年度修正計画について

株式会社ミレアホールディングス（取締役社長 石原邦夫）は、今般、本年 5 月に策定したグループ 2006 年度事業計画を上方修正し、以下の通りグループ合計で 1,679 億円の修正利益を目指すことと致しました。

事業ドメイン別には、国内損害保険事業において、正味収入保険料は順調に推移しておりますが、自然災害の影響などにより支払保険金、支払備金が増加いたしますことから、923 億円へ下方修正する計画としております。

国内生命保険事業につきましては、特に変額年金保険の売上が好調であることを踏まえて上方修正し、516 億円の修正利益を目指します。

海外保険事業につきましては、再保険事業を中心に好調でありますことから、210 億円の修正利益を目指します。

金融・一般事業につきましては、ほぼ年初計画通り、29 億円の修正利益を目指します。

(億円)

事業ドメイン	2005年度 実績	2006年度 年初計画	2006年度 修正計画
国内損害保険事業	915	1,040	923
東京海上日動	908	1,023	912
日新火災	7	16	10
国内生命保険事業	346	398	516
あんしん生命	294	268	252
フィナンシャル生命	52	130	263
海外保険事業	77	190	210
アジア	13	13	15
北中米	51	52	50
欧ア中東	27	15	15
南米	33	42	44
その他	12	14	13
再保険	▲ 52	63	79
金融・一般事業	49	28	29
グループ合計	1,387	1,655	1,679
グループ合計 R O E	3.7%	3.9%	4.0%

※収益・ROE は、企業価値を的確に把握し、その拡大に努める観点から「修正利益ベース」で定めます（詳細は別添資料をご参照下さい）。

※国内生命保険事業の 2005 年度実績は、金利変動、保険事故発生率などの前提条件の変更等による影響を除いたものとしております。

※海外保険事業合計では、各地域に賦課されていない費用を差し引いています。

※主要事業ドメインの業績指標は次頁をご覧ください。

以 上

主要ドメインの業績指標

1. 国内損害保険事業

東京海上日動、日新火災の各業績指標は以下の通りです。

(億円)

	2005年度 実績	2006年度 年初計画	2006年度 修正計画
正味収入保険料	20,373	20,670	20,690
東京海上日動	18,927	19,200	19,220
日新火災	1,446	1,470	1,470
事業費率(%)	-	-	-
東京海上日動	30.2%	30.6%	30.9%
日新火災	36.5%	36.2%	36.4%

2. 国内生命保険事業

東京海上日動あんしん生命、東京海上日動フィナンシャル生命の各業績指標は以下の通りです。

(億円)

	2005年度 実績	2006年度 年初計画	2006年度 修正計画
新契約年換算保険料	884	1,156	1,866
あんしん生命	456	556	548
フィナンシャル生命	428	600	1,317

※ 新契約年換算保険料とは、各契約の全期間の払込保険料総額（一時払契約は一時払保険料）を保険期間で除して1年あたりの保険料に換算した金額です。

3. 海外保険事業

海外保険事業の業績指標は以下の通りです。

(億円)

	2005年度 実績	2006年度 年初計画	2006年度 修正計画
正味収入保険料	2,402	2,845	3,076
アジア	471	702	711
北中米	523	567	554
欧ア中東	135	171	175
南米	873	963	1,013
その他	69	88	86
再保険	329	354	534

※ 海外現地法人における正味収入保険料は、ミレアグループの持分割合を乗じた数値です。

以 上

※本件に関するお問い合わせは以下にお願い致します。

株式会社ミレアホールディングス

経営企画部 広報 IR グループ マネージャー 中野 和幸

電話 03-5223-3213（東京海上日動火災保険株式会社常駐）

修正利益・修正ROEについて

$$\text{修正ROE} = \text{修正利益} \div \text{修正資本}$$

1. 利益

(1) 国内損保事業

$$\text{修正利益} = \text{当期純利益} + \text{異常危険準備金繰入額※1} + \text{価格変動準備金繰入額※1} - \text{ALM債券・金利スワップ取引に関する売却・評価損益※2} - \text{保有株式・不動産等に関する売却・評価損益等} - \text{その他の特殊要素}$$

(2) 国内外生保事業※4

$$\text{修正利益} = \text{EV※3の当期増加額}$$

<概念図>

前期末 Embedded Value※3	EVの当期増加額
当期末 Embedded Value	

※1 戻入額の場合はマイナスする

※2 ALM＝資産・負債総合管理
ALMの負債時価変動見合いとして除外

※3 EV、Embedded Value
純資産価値に、保有契約から将来得られるであろう利益の現在価値を加えた指標
(主にヨーロッパの生命保険会社で普及)

※4 ブラジルの生保は(3)の基準で算出

(3) 海外損保事業・・・財務会計上の当期純利益から本社費等を控除した数値

(4) その他の事業・・・財務会計上の当期純利益を使用

2. 資本(平均残高ベース)

(1) 国内損保事業

$$\text{修正資本} = \text{資本} + \text{異常危険準備金} + \text{価格変動準備金}$$

(2) 国内生保事業

$$\text{修正資本} = \text{Embedded Value}$$

(注) すべて税引後ベース

(3) 海外生損保事業、(4) その他の事業 … 財務会計上の資本を使用

Millea Holdings, Inc.